

2016年度 第1回講習会「脳神経外科と建築にかかわること」

講習会名称 : 2016年度 リフォームドクター第1回講習会
講習会日時 : 平成28年7月24日(日) 午前10:00~午後1:00
講習会場 : 佐賀大学医学部 看護学科棟 1階講義室

- 第1時限目講義 講義内容:「小児脳神経外科と建築にかかわること」
講師: 佐賀大学医学部脳神経外科
下川 尚子 先生

脳神経外科と建築にかかわることを主題に次の演題で講義をされました。

- 1.小児脳外科に特有の病気
- 2.水頭症の治療
- 3.痙性麻痺の治療
- 4.NASVA(独立行政法人自動車事故対策機構)での経験

小児脳外科に特有の病気として先天的に脳の形状に異常がみられる症状を発症した場合、外科的な手術による治療、手術以外の治療による方法等があることを詳細に講義されました。栄養面で葉酸の摂取の大切さも紹介され、妊婦のかたの胎児に、さらには脳卒中予防にもよいとのことで初めて知りえた情報でした。九州で唯一の施設でのNASVAの活動報告もあり、先生の幅広い社会的活動に尊敬と感謝の念を抱かずにはおれませんでした。

下川先生の今後益々のご活躍をお祈りします。



—第1時限目の講義の様子—

- 第2時限目講義 講義内容:寝たきりではなく自立(律)生活を支援する為の
車椅子などの福祉機器と住宅改修の着眼点
移乗・移動・姿勢の見方と支援方法
講師: 佐賀大学大学院医学系研究科 福祉健康科学部門
松尾 清美 先生

寝たきりではなく自立(律)生活を支援する為には福祉機器の利活用のみならず、私たち建築士にも関係する、適切な住宅改修の重要性を事例を通して講義されました。これらによって生活の質を大幅に改善できることが理解できたのは大変よかったと思います。県内にある支援施設については佐賀市、唐津市、佐賀大学の3施設を紹介され、積極的な利用を呼びかけられ個々の住宅の改修を行う際はこちらの施設で事前に実体験すれば良い改修ができるとの確信を得ることができました。また、新しく開発された機器(車椅子)を職員の方の実演で紹介され、その機能の高さに感心しきりでした。二分脊椎の症状や一次・二次障害についても解説がなされ、盛りだくさんの知識を深めることができました。



—第2時限目の講義の様子—

第一回の講習会の終わりに、今年度の講習の概要について説明を受け、本日の講習会は閉会となりました。

実務的で設計・施工者に関わらず建築に携わる技術者にとって価値のある講習会です。

皆様のこぞっての参加をお待ち申し上げます。